



2024年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月13日

上場会社名 株式会社TVE 上場取引所 東
コード番号 6466 URL <https://www.toavalve.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 奥井 一史
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理本部長 (氏名) 飯田 明彦 TEL 06-6416-1184
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日
配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期第1四半期の連結業績（2023年10月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第1四半期	2,764	67.5	397	—	416	—	296	—
2023年9月期第1四半期	1,650	23.0	△199	—	△177	—	△215	—

(注) 包括利益 2024年9月期第1四半期 282百万円 (—%) 2023年9月期第1四半期 △193百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第1四半期	126.93	—
2023年9月期第1四半期	△92.33	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年9月期第1四半期	13,607	10,185	74.9
2023年9月期	14,065	9,965	70.9

(参考) 自己資本 2024年9月期第1四半期 10,185百万円 2023年9月期 9,965百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	—	15.00	—	25.00	40.00
2024年9月期	—	—	—	—	—
2024年9月期（予想）	—	15.00	—	25.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年9月期の連結業績予想（2023年10月1日～2024年9月30日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,600	2.2	500	5.0	550	2.1	385	△11.5	164.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は年次での業績管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年9月期1Q	2,461,600株	2023年9月期	2,461,600株
② 期末自己株式数	2024年9月期1Q	124,267株	2023年9月期	123,967株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年9月期1Q	2,337,408株	2023年9月期1Q	2,333,978株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2023年10月1日から2023年12月31日まで）におけるわが国経済は、経済活動の正常化が進み、雇用環境が改善し個人消費も増加する中で、緩やかな回復傾向が続きました。一方で、世界的な金融引き締めや地政学的な要因からくる資源価格の変動の影響など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループは、原子力・火力発電所用バルブの製造・メンテナンスを主としたバルブ事業を中核に鋳鋼製品の製造事業や、原子力発電所（以下、「原発」）における設備の保守や電気設備工事などを展開しております。

バルブ事業の中核である原発向けビジネスは、東日本大震災の津波による東京電力福島第一原発事故以降厳しい状況にありましたが、地球温暖化問題から、世界規模でグリーン・トランスフォーメーション（以下、「GX」）実現に向けた取り組みが進む中、国内においては2023年2月に閣議決定された「GX実現に向けた基本方針」において、原発は、電力の安定供給やカーボンニュートラル実現に向けた脱炭素のベースロード電源としての重要な役割を担うとされ、安全性の確保を前提に、原発の再稼働や運転期間の延長、新設やリプレース、廃炉の検討など原子力の活用の方針が明示され、今後も更なる原発の再稼働が予定されております。また、もう一方の主要納入先である火力発電所につきましては、GX実現に向けた取り組みが進む中、従来の石炭などの化石燃料を使用した発電から、水素やアンモニアなどの非化石燃料、いわゆる脱炭素燃料を使用した発電へのシフトが見込まれております。

このような環境の中、2023年11月10日に開示いたしました中期経営計画2023におきましては、事業戦略として、既存のバルブ事業、製鋼事業の深化に加え、廃止原発から発生する金属廃棄物をリサイクル原材料として活用するリファインメタル事業、水素を用いた発電に使用されるバルブの開発、電気設備関連事業を担う当社の子会社である太陽電業株式会社との連携による事業領域の拡大などを推し進めております。

このような中、当第1四半期連結累計期間におきましては、主力事業であるバルブ事業において、関西電力高浜原発2号機、同大飯原発4号機における定期検査工事が完了し売上計上されたほか、製鋼事業や電気設備関連事業の増収の影響もあり、全体の売上高は27億64百万円（前年同期比67.5%増）となりました。

採算面では、バルブ事業、製鋼事業及び電気設備関連事業において、前年同期に対し増収となったことなどから、営業利益は3億97百万円（前年同期は1億99百万円の赤字）、経常利益は4億16百万円（前年同期は1億77百万円の赤字）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億96百万円（前年同期は2億15百万円の赤字）となりました。

報告セグメント別では、バルブ事業の売上高は、関西電力高浜原発2号機、同大飯原発4号機における定期検査工のほか役務提供での売上が計上され、売上高は19億81百万円（前年同期比88.6%増）となり、セグメント利益は、採算性の良い原発関係売上も多く計上された影響から、5億60百万円（同434.4%増）となり、前年同期に比し増益となりました。

製鋼事業は、前年同期に比し、一部顧客への売上が増加した結果、売上高は3億45百万円（前年同期比58.8%増）、セグメント利益は、売上が増加した影響などから、47百万円の赤字（前年同期は68百万円の赤字）となり、前年同期に比し赤字は縮小しました。

電気設備関連事業は、前年同期に比し、一部の事業所において電気工事の売上が増加した結果、売上高は4億21百万円（前年同期比37.1%増）となり、セグメント利益は、売上が増加した影響などから1億14百万円となり、前年同期に比し大幅な増益となりました。

表：報告セグメント内の種類別売上高

報告セグメント	種類別の売上高	前第1四半期 連結累計期間 (百万円)	当第1四半期 連結累計期間 (百万円)	前年同四半期比 (%)
バルブ事業	バルブ（新製弁）	123	197	60.7
	バルブ用取替補修部品	240	268	11.6
	原子力発電所定期検査工事	190	651	242.4
	その他メンテナンス等の役務提供	496	863	73.9
小計		1,050	1,981	88.6
製鋼事業	鑄鋼製品	217	345	58.8
電気設備関連事業	電気設備関連工事	307	421	37.1
その他	その他	99	28	△71.7
消去又は全社		△24	△11	—
合計		1,650	2,764	67.5

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産残高は136億7百万円となり、前連結会計年度末に比して4億58百万円減少しました。これは主に原材料及び貯蔵品が26百万円増加しましたが、現金及び預金が2億86百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が79百万円減少したことによるものであります。

負債残高は34億21百万円となり、前連結会計年度末に比して6億78百万円減少しました。これは主に繰延税金負債が79百万円増加しましたが、賞与引当金が2億43百万円減少したことによるものであります。

純資産の残高は101億85百万円となり、利益剰余金の増加などにより前連結会計年度末に比して2億19百万円増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想の数値につきましては、現時点では、2023年11月10日に公表した決算短信記載の数値から修正はありません。

なお、当連結会計年度につきましても、主要収益源である原発定期検査工事が複数の原発で計画されておりますが、生産高の増減に伴う棚卸資産残高の減少、原材料などの価格高騰などが採算悪化要因となり得ることから、この想定には一定の不確実性を含むこととなります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,707,295	4,420,815
受取手形、売掛金及び契約資産	2,449,631	2,370,441
商品及び製品	171,939	181,377
仕掛品	1,721,486	1,645,605
原材料及び貯蔵品	451,776	477,776
未収還付法人税等	240,617	252,798
その他	149,559	111,723
貸倒引当金	△2,197	△2,157
流動資産合計	9,890,108	9,458,381
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,048,425	1,035,416
機械装置及び運搬具(純額)	596,373	613,121
土地	466,892	466,892
その他(純額)	138,805	148,188
有形固定資産合計	2,250,496	2,263,619
無形固定資産		
のれん	55,492	53,810
顧客関連資産	111,063	106,620
その他	233,493	225,317
無形固定資産合計	400,049	385,748
投資その他の資産		
投資有価証券	1,265,919	1,261,840
繰延税金資産	16,936	2,287
その他	242,082	235,575
投資その他の資産合計	1,524,938	1,499,703
固定資産合計	4,175,484	4,149,072
資産合計	14,065,593	13,607,453
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	635,140	660,204
短期借入金	100,000	100,373
1年内返済予定の長期借入金	151,637	131,636
未払法人税等	9,002	41,803
賞与引当金	360,812	117,463
役員賞与引当金	20,614	—
受注損失引当金	389,861	301,799
その他	1,280,521	889,338
流動負債合計	2,947,590	2,242,618
固定負債		
長期借入金	240,014	212,515
繰延税金負債	58,092	137,552
P C B処理引当金	3,441	3,441
退職給付に係る負債	774,379	760,664
その他	76,102	64,801
固定負債合計	1,152,030	1,178,974
負債合計	4,099,620	3,421,593

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,739,559	1,739,559
資本剰余金	1,663,781	1,663,781
利益剰余金	6,126,083	6,359,852
自己株式	△203,995	△203,995
株主資本合計	9,325,429	9,559,198
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	673,775	670,919
為替換算調整勘定	89,850	75,594
退職給付に係る調整累計額	△123,083	△119,853
その他の包括利益累計額合計	640,542	626,661
純資産合計	9,965,972	10,185,859
負債純資産合計	14,065,593	13,607,453

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)
売上高	1,650,150	2,764,127
売上原価	1,350,188	1,878,157
売上総利益	299,961	885,969
販売費及び一般管理費	499,183	488,885
営業利益又は営業損失(△)	△199,221	397,084
営業外収益		
受取利息	0	171
受取配当金	12,775	17,702
雑収入	11,422	7,138
営業外収益合計	24,197	25,011
営業外費用		
支払利息	1,145	1,174
リース解約損	1,050	—
為替差損	—	3,761
雑損失	699	464
営業外費用合計	2,895	5,401
経常利益又は経常損失(△)	△177,919	416,695
特別利益		
固定資産売却益	—	90
特別利益合計	—	90
特別損失		
固定資産処分損	10,167	122
特別損失合計	10,167	122
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△188,087	416,663
法人税、住民税及び事業税	3,947	29,073
法人税等調整額	23,561	90,898
法人税等合計	27,509	119,971
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△215,596	296,692
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△78	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△215,518	296,692

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△215,596	296,692
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	29,006	△2,855
為替換算調整勘定	△7,805	△14,256
退職給付に係る調整額	1,285	3,230
その他の包括利益合計	22,487	△13,881
四半期包括利益	△193,109	282,810
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△193,031	282,810
非支配株主に係る四半期包括利益	△78	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自2022年10月1日至2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	バルブ事業	製鋼事業	電気設備 関連事業	計				
売上高								
バルブ(新製弁)	123,060	—	—	123,060	—	123,060	—	123,060
バルブ用取替補修部品	240,391	—	—	240,391	—	240,391	—	240,391
原子力発電所定期検査 工事	190,215	—	—	190,215	—	190,215	—	190,215
その他メンテナンス等 の役務提供	490,701	—	—	490,701	—	490,701	—	490,701
铸鋼製品	—	217,392	—	217,392	—	217,392	—	217,392
電気設備関連工事	—	—	307,125	307,125	—	307,125	—	307,125
その他	—	—	—	—	81,264	81,264	—	81,264
顧客との契約から生じ る収益	1,044,368	217,392	307,125	1,568,886	81,264	1,650,150	—	1,650,150
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	1,044,368	217,392	307,125	1,568,886	81,264	1,650,150	—	1,650,150
セグメント間の内部売 上高又は振替高	6,211	—	—	6,211	18,000	24,211	△24,211	—
計	1,050,579	217,392	307,125	1,575,097	99,264	1,674,361	△24,211	1,650,150
セグメント利益又は損失 (△)	104,932	△68,852	1,241	37,322	△28,272	9,050	△208,271	△199,221

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リファインメタル事業や地域復興事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△208,271千円には、セグメント間取引消去991千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△209,263千円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2023年10月1日至2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	バルブ事業	製鋼事業	電気設備 関連事業	計				
売上高								
バルブ(新製弁)	197,566	—	—	197,566	—	197,566	—	197,566
バルブ用取替補修部品	268,198	—	—	268,198	—	268,198	—	268,198
原子力発電所定期検査 工事	651,228	—	—	651,228	—	651,228	—	651,228
その他メンテナンス等 の役務提供	859,157	—	—	859,157	—	859,157	—	859,157
鋳鋼製品	—	345,138	—	345,138	—	345,138	—	345,138
電気設備関連工事	—	—	421,144	421,144	—	421,144	—	421,144
その他	—	—	—	—	21,693	21,693	—	21,693
顧客との契約から生じ る収益	1,976,150	345,138	421,144	2,742,433	21,693	2,764,127	—	2,764,127
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	1,976,150	345,138	421,144	2,742,433	21,693	2,764,127	—	2,764,127
セグメント間の内部売 上高又は振替高	4,931	—	—	4,931	6,400	11,331	△11,331	—
計	1,981,082	345,138	421,144	2,747,365	28,093	2,775,459	△11,331	2,764,127
セグメント利益又は損失 (△)	560,748	△47,299	114,588	628,038	△20,353	607,684	△210,600	397,084

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リファインメタル事業や地域復興事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△210,600千円には、セグメント間取引消去260千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△210,860千円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。